

## ゴメリ医科大学の学生が学長を表敬訪問



学長表敬訪問の記念写真

8月1日(火), ゴメリ医科大学の学生4名が長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(NASHIM)の招きで来崎し, 齋藤学長を表敬訪問しました。

1986年4月に発生した旧ソ連のチェルノブイリ原子力発電所事故で被ばくし, 小児甲状腺がんを患い, 「苦しむ患者を救いたい」という志から医師を目指して同医科大学で学んでいるもので, 7月28日(金)から約2週間, 本学医学部・歯学部附属病院の外来及び手術見学や, 市内医療施設等の視察また, 市民との対話集会に参加しました。

学長との懇談は, 医歯薬学総合研究科の高村助教授を交えて和やかに行われ, 両国の教育事情(ゴメリ医科大学は学生のうち8割以上が女性)や学校制度等について, 意見交換がなされ, 齋藤学長から, 「平和の大切さと核兵器廃絶が長崎市民の願いです。良い医者になってください。」と学生に対しエールが送られました。

(研究国際部学術国際課)